

2015. 10. 18 (日)

日本海新聞

威風堂々 相撲のぼり見参

大相撲倉吉場所を前に会場に設置されたのぼり旗。17日、倉吉市の倉吉体育文化会館



23日に倉吉巡業

倉吉市の倉吉体育文化会館で23日に行われる三朝温泉開湯850周年記念「平成27年秋

巡業大相撲倉吉場所」を前に、同倉吉場所実行委員会のメンバーは17日、関取の名前が書かれた大きなのぼり旗の設置作業を行った。

同市は元横綱・琴桜の出身地で、毎年春に「桜ずも」が開催されるなど相撲人気は高い。同市で大相撲巡業が行われるのは1970年以来45年ぶり。鳥取県内では2008年の米子場所以来となる。

のぼり旗は、同会館の駐車場に約40本設置。実行委のメンバーは横綱の白鵬関や日馬富士関のほか、地元の鳥取城北高校出身の照ノ富士関や逸ノ城関、石浦関らの名前が書かれたのぼり旗を次々と設置した。

のぼり旗を眺めていた琴浦町の男性は「大相撲はテレビで見ている。地元の照ノ富士や逸ノ城に頑張ってもらいたい」とエールを送っていた。